

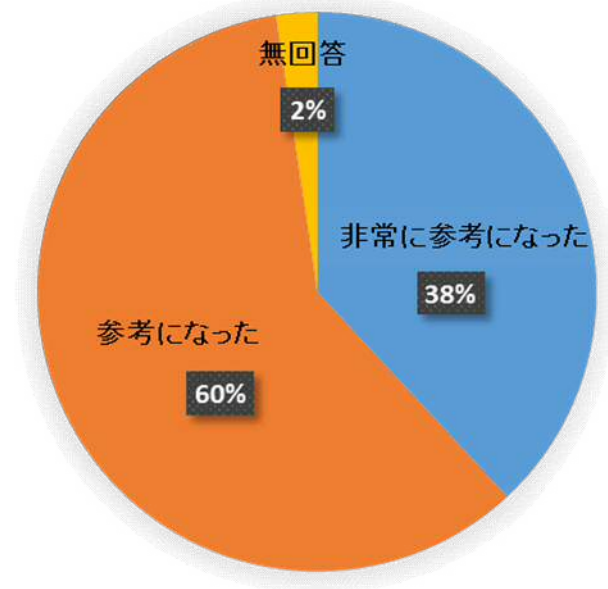
**令和4年度
フードバンク活動促進に向けた情報交換会
アンケート結果
(参加者48名：回答数42)**

九州農政局 経営・事業支援部 食品企業課

2022.11.21

1 情報交換会全体について

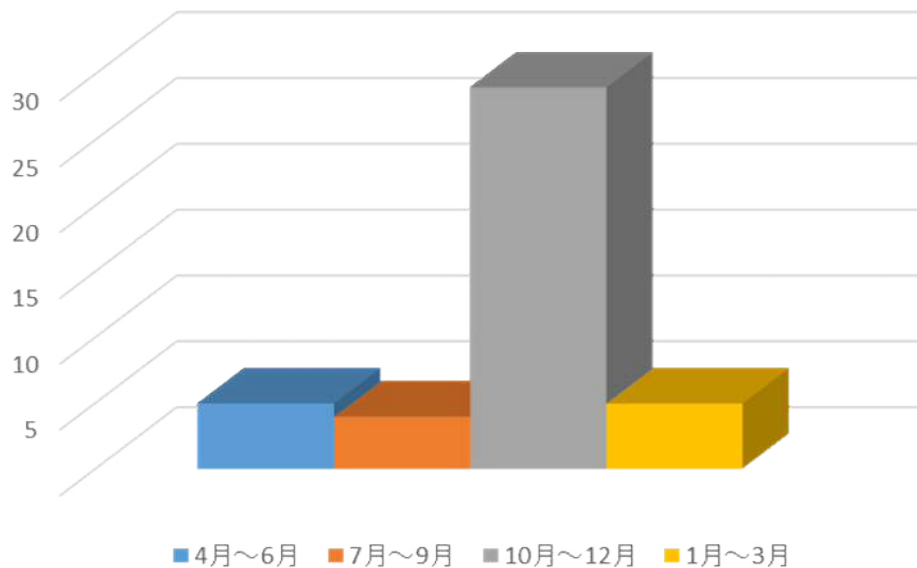
情報交換会に参加した感想



今回が4回目となる情報交換会でしたが、参加いただいたほとんどの方に「非常に参考になった」「参考になった」との回答をいただきました。

今後も、皆様の聞きたいこと、知りたいことに耳を傾けて、よりマッチングが進むような方法での開催を検討してまいります。

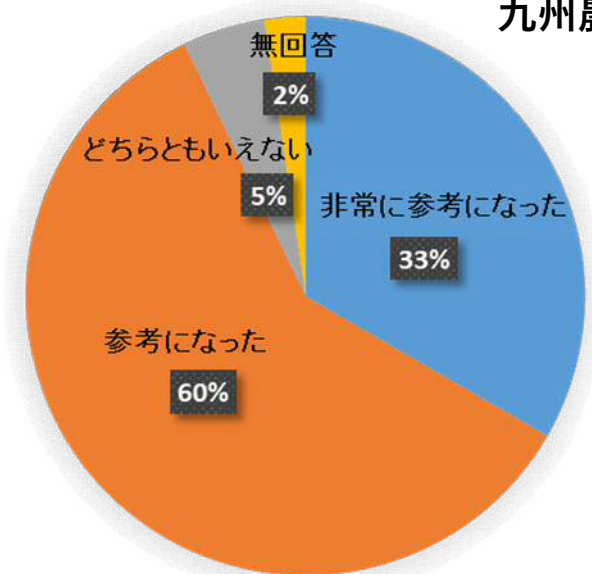
妥当と思う開催時期（複数回答）



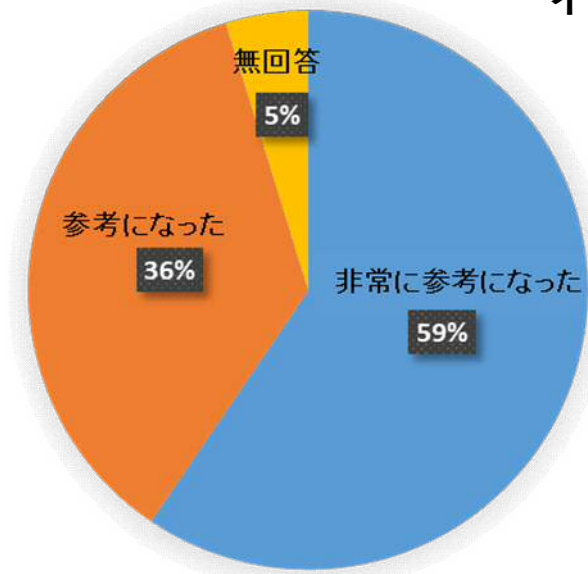
「10月～12月」が最も多い結果となりました。これまでの結果を参考にし、より多くの方々に参加していただけるように、参加者の意向に沿った開催時期となるよう心掛けてまいります。

2 各プログラムの感想について

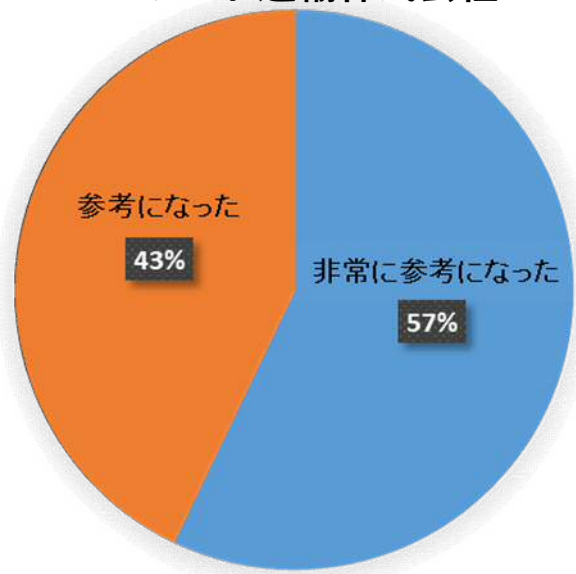
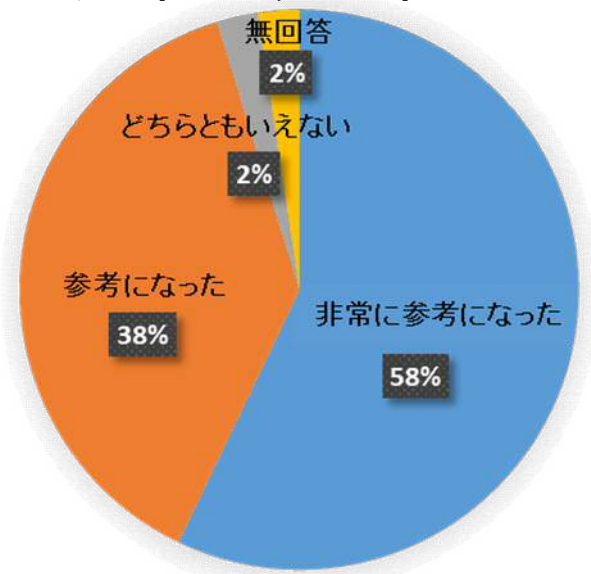
①九州における食品ロス削減の取組について
九州農政局



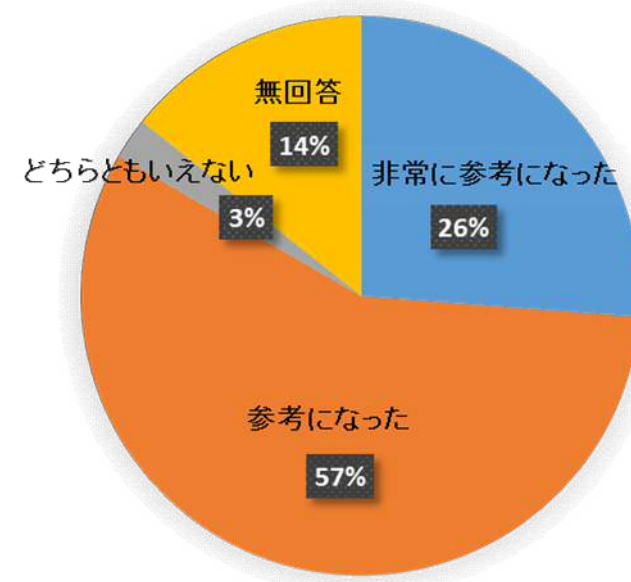
②「もったいない」を「ありがとう」にフードロス削減の取組
イオン九州株式会社



③フードバンクと物事業者の連携による取組
フードバンクママトコ ヤマト運輸株式会社

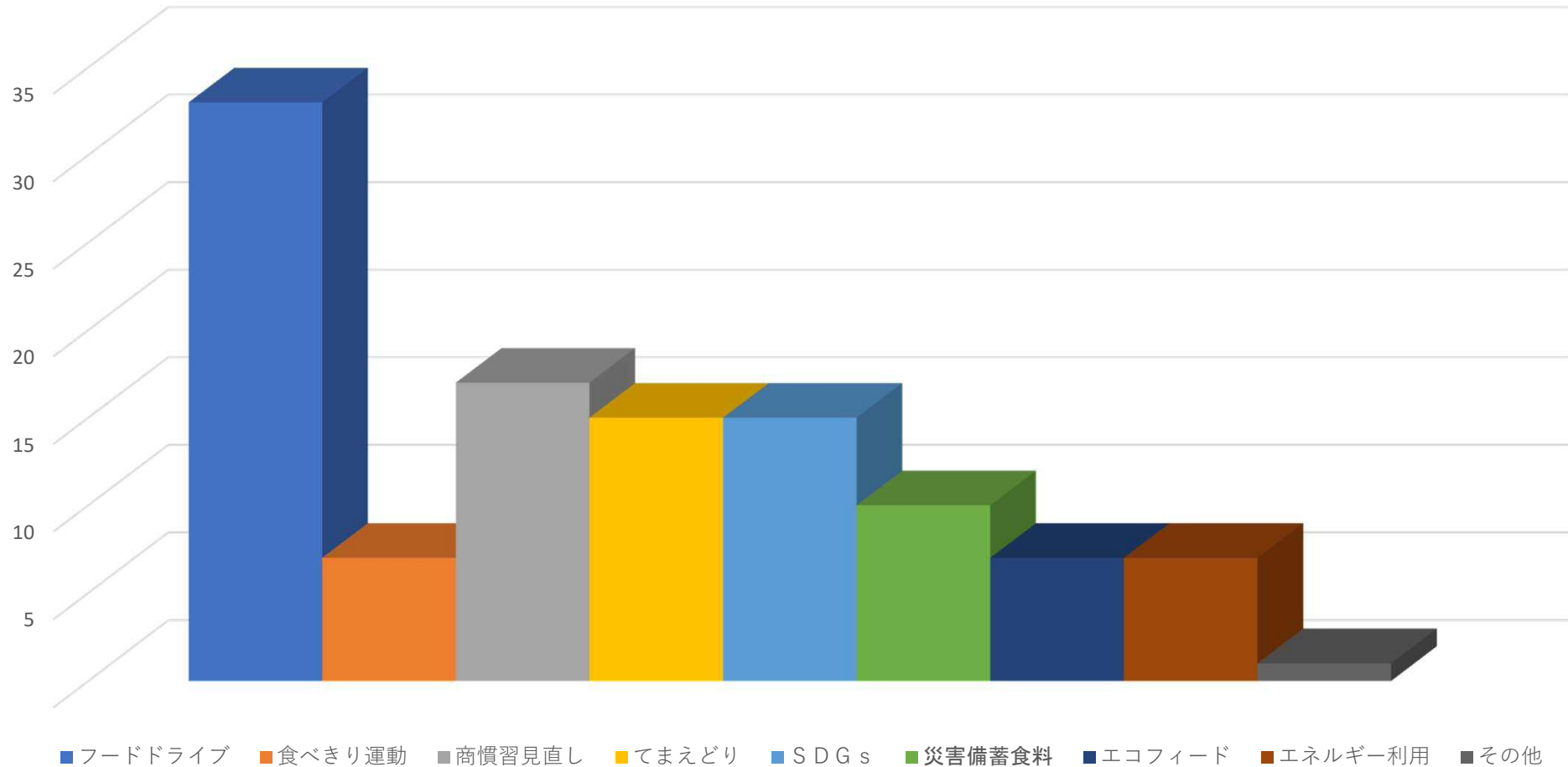


④パネルディスカッション



3 関心がある項目について

食品ロス削減等の取組について関心がある項目（複数回答）



「フードドライブ」が最も多く、次いで「商慣習見直し」、「てまえどり」「SDGs」という結果になりました。

フードドライブは、食品関連事業者を始め、地方自治体やスポーツ団体など取組に広がりが見られ、食品ロス削減にも大きく貢献しています。

今回の結果を次回に反映させるとともに、資料配布など情報提供についても検討いたします。

4 その他、御意見について

- ☆ フードドライブの取組について、広く国民に知ってもらうことが大事。
- ☆ イオン九州株式会社の「苦勞したこと」や「課題」が聞けて、大変参考になった。
- ☆ イオン九州株式会社からの「トップがどれだけ本気になるか」という意見にグッときた。
- ☆ 青果物の取扱いに関心があったので、フードバンクと物流事業者の連携による取組について、大変参考になった。
- ☆ 各社の取組事例について、自社でも取組ができそうな事例もあり、参考になった。
- ☆ 参加された団体とのグループでの協議や情報共有などができればよいと思った。
- ☆ フードバンク活動を行うに当たって、活動資金はどのように賄われているのか。
- ☆ フードバンク団体の課題、食品提供業者の課題などを共有できれば良いと思った。
- ☆ パネルディスカッションのテーマについて、事前に伝えておくとうよいと思った。
- ☆ 質問したい内容などについては、事前に把握しておき、情報交換会の中で回答するほうがよいと思った。

取組事例報告について、多くの方々に「大変参考になった」という御意見をいただきました。
フードドライブに取り組むうえでの心構えや、物流事業者との連携による生鮮品の配送など、大きなヒントを得られたのではないのでしょうか。
相互理解を深めていただくことによって、フードバンク活動が大きく発展していくことを期待しています。
今後も、先進的な事例や成功事例、企業の取組などを紹介することにより、横展開につながるよう検討してまいります。